

2019年度 モルテンカップ
神奈川県小学生バレーボール連盟春季研修大会 開催要項

1. 主催 一般財団法人神奈川県バレーボール協会／神奈川県小学生バレーボール連盟
2. 共催 平塚地域小学生バレーボール連盟
3. 後援 神奈川県教育委員会／公益財団法人神奈川県体育協会
4. 協賛 株式会社モルテン

5. 大会の主旨

- (1) 教育的配慮のもとにバレーボールを通じて児童の親睦交流をはかる。
- (2) バレーボールによって小学生の体力向上とたくましい意欲の養成につとめる。
- (3) 低年齢層からの正しいバレーボールの基本技術とチームプレーが体得され、楽しいゲームができるように指導する。
- (4) 小学生連盟の審判伝達研修による伝達内容の統一と技術向上につとめる。

6. 期 日 2019年5月4日（土・祝）
役員集合：午前8時30分
開 場：午前9時 開会式：午前9時40分

7. 会 場 ひらつかサン・ライフアリーナ（平塚地域）

8. 参加資格

- (1) 2019年4月1日現在12歳未満の者で、同年5月1日現在、神奈川県内の国、公、私立の小学校又は各種学校に在籍している者。
- (2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2019年4月1日以降、大会参加申し込み締め切り日までに参加申込書と共に公益財団法人日本バレーボール協会及び日本小学生バレーボール連盟の登録、一般財団法人神奈川県バレーボール協会へ登録を済ませていること。また、保護者の同意を得られている者。ただし、前年度他チームで登録し、2018年度J A 共済杯神奈川県大会後に移籍した者については、参加を認めない。

9. チーム編成

- (1) 出場チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名、選手については、12名以内とする。
- (2) 監督・コーチ・マネージャーの内1名以上は、成人であること。
- (3) 監督・コーチ・マネージャーのいずれか1名以上は、日本小学生バレーボール連盟が認定する中級指導者（旧全国小学生バレーボール指導者二次講習会終了者）以上の資格を有しているか、公益財団法人日本スポーツ協会認定のコーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4のいずれかの資格を有し、証明書を試合時に胸から下げていなければならない。
- (4) 監督・コーチ・マネージャーのいずれも、JVA-MRSに登録されていること。
- (5) 各チームで協力審判員を1名用意すること。
- (6) チームで2019年度スポーツ保険に加入していること。

10. 競技規則 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を適用する。
11. 競技方法
- (1) 女子の部 16チームによるA・Bトーナメント戦。
各トーナメント1位・2位チームの所属する地域には、かんぼ生命ドリームカップ第39回全日本バレーボール小学生大会神奈川県大会の各地域出場枠とは別に地域シード枠とシード権を与える。
- (2) 男子の部 8チームによるA・Bトーナメント戦。
各トーナメント1位・2位チームの所属する地域には、かんぼ生命ドリームカップ第39回全日本バレーボール小学生大会神奈川県大会において地域シード権を与える。
12. 組合せ 神奈川県小学生バレーボール連盟競技委員会による責任抽選を行い、当日の朝発表する。
13. 使用球 モルテン社製人工皮革軽量4号球 V4M5000-Lを使用する。
14. 表彰
- (1) 各トーナメントの男女優勝・準優勝及び女子第三位チームを表彰する。
(2) 各トーナメント優勝チームには、賞状・モルテンカップ・大会使用球を授与する。
(3) 準優勝及び女子第三位チームについては賞状を授与する。
15. 参加料 1チーム 4,000円(大会当日受付時に支払うこと)
16. 各地域申込み
- (1) 各地域の大会結果をA4用紙に戦績及び結果を記載して、各地域会長名および理事長名・報告者名を記入し、競技委員長に5月3日(金・祝)までにEメールにて報告すること。
(2) 各チームにおける大会申し込みはJVA-MRSの自チームの登録用紙を印刷したものと大会申込用紙に必要事項を記入して当日会場にて受付時に提出すること。
(3) 各地域からの推薦チームは男子1チーム、女子2チームとする(順位を決定すること)。
18. その他
- (1) 大会に参加するチームはプラカード及び得点表示用チームプレート(2部)を用意すること。
※フォーマットは神奈川県小連HP参照
- (2) 女子2回戦以上の8チームと男子全チームは、試合敗戦後も補助役員として残ること。